

大阪

※2022 年春実施の全国公立高校入試情報は、2021 年 12 月 7 日現在によるものです。

1. 日程

[特別入学者選抜(特別選抜)]

I：専門学科(工業に関する学科(建築デザイン科，インテリアデザイン科，プロダクトデザイン科，映像デザイン科，ビジュアルデザイン科，デザインシステム科)，グローバル探究科，美術科，体育に関する学科，芸能文化科，演劇科，音楽科，総合造形科)

II：総合学科(エンパワメントスクール)

III：多部制単位制 I・II部 (クリエイティブスクール)

●学力検査

2/17

○実技検査(I)・面接(II・III)

2/18

(音楽科の視唱・専攻実技 2/13，聴音 2/17)

○合格発表

2 / 2

2. 学力検査

[特別選抜]

国語：40 分・45 点

数学：40 分・45 点

英語：40 分+リスニングテスト：15 分・45 点

理科：40 分・45 点

社会：40 分・45 点

<225 点満点>

各高校ごとに設定している満点に換算する。→「備考」参照。

※専門学科は実技検査，総合学科と多部制単位制は面接を実施。

実技検査：各検査 20～180 点，科ごとの合計 100～225 点。

※国・数・英で各高校が問題の種類を選んで実施。→「備考」参照。

[一般選抜]

国語：50 分・90 点

数学：50 分(60 分)・90 点

英語：40 分(30 分)+リスニングテスト：15 分(25 分)・90 点

理科：40 分・90 点

社会：40 分・90 点

<450 点満点>

各高校ごとに設定している満点に換算する。→「備考」参照。

※国・数・英で各高校が問題の種類を選んで実施。上記検査時間の()は，それぞれ「発展

的問題」で選抜する場合の検査時間。→「備考」参照。

3. 調査書

[評定の記載方法]

5段階（絶対評価）

[調査書点の算出方法]

3年重視 9教科を同等に扱う。

■特別選抜

3年9教科×5段階×3+2年9教科×5段階+1年9教科×5段階=225点

<225点満点>

■一般選抜

3年9教科×5段階×6+2年9教科×5段階×2+1年9教科×5段階×2=450点

<450点満点>

※両選抜とも各高校ごとに設定している満点に換算する。→「備考」参照。

4. 合否判定

[調査書と学力検査の比重]

3:7～7:3の5つのタイプから、各高校が選択。

[判定方法]

点数加算方式

調査書の評定点と学力検査の得点に、高校が選択したタイプの倍率をかけた点を合計する。さらに、実技検査の得点(実施した場合)を合計した総合点を主な資料とする。

自己申告書と調査書の「活動/行動の記録」も資料とする。

〈実技検査を実施する特別選抜・一般選抜〉

①総合点の高い者から定員の110%に相当する者を（Ⅰ）群とする。

②（Ⅰ）群で、総合点の高い者から順に、募集人員の90%に相当する者を合格とする。

③②で合格が決まっていない者を（Ⅱ）群（ボーダーゾーン）とし、自己申告書及び調査書の「活動/行動の記録」により、各高校の「アドミッションポリシー（求める生徒像）」に極めて合致する者を、総合点の順位に関わらず優先的に合格とする。

④合格者が募集人員に満たない場合は、③による合格者を除き、（Ⅱ）群の中から総合点の高い者から順に、募集人員を満たすまで合格とする。

※複数志望がある高校の場合

①全ての受験者を、志望順位に関係なく、総合点の高い者から順に並べる。

②総合点の高い者から順に、第1志望の学科に振り分ける。

③②において募集人員の100%（一般入学者選抜は110%）に当たる人数に先に達した学科

について、複数志望のない選抜の方法(上記)で合格者を決定する。

④すでに合格となった者、③において選抜を行った学科のみを志望している者を除き、①～③の手順を繰り返して各学科の合格者を決定する。ただし、②で第1志望をすでに不合格となった者は、第2志望を第1志望として扱う。

〈面接を実施する特別選抜〉

①国・数・英の学力検査の得点が教育委員会の定める基準に達した者から、A 面接・B 自己申告書・C 調査書の「活動/行動の記録」を2:1:1の比率で資料として、各高校の「アドミッションポリシー」に最も適合する者から順に、募集人員の50%までを合格とする。

②残りの者の中から、総合点の高い者から順に合格者を決定する。

5. 推薦入学等

特別選抜と同時期に行われる選抜は以下の通り。

■豊中の能勢分校

[検査実施日]

2/17・18

[検査内容]

学力検査(5教科)、面接

※面接・自己申告書・調査書の「活動/行動の記録」…点数化し、300点満点に換算。学力検査点・調査書点と合計して総合点とする。

[合格発表]

2/28

■海外帰国生徒選抜

実施校・学科が指定されている。

[検査実施日]

2/17

[検査内容]

学力検査(数・英)、面接

[合格発表]

2/28

■日本語指導が必要な帰国生徒・外国人生徒選抜

実施校・学科が指定されている。

[検査実施日]

2/17

[検査内容]

学力検査(数・英), 作文

[合格発表]

2/28

6. 備考

通学区域は府内全域。

募集人員を複数の学科ごとに設定している高校では、他の 1 学科を第 2 志望とすることができる。

いずれの選抜に出願する場合も、志願者は出願時に「自己申告書」を提出(日本語指導が必要な帰国生徒・外国人生徒選抜を除く)。各高校は、選抜の資料及び面接の参考資料とする。

※自己申告書…府教育委員会が提示する下記のテーマに沿って記載する。

「あなたは、中学校等の生活(あるいはこれまでの人生)でどんな経験をし、何を学びましたか。また、それを高等学校でどのように生かしたいと思いますか。できるだけ具体的に記述してください。」

※英語力判定テストの活用

学力検査の英語の点数と、外部機関認証の英語力判定テスト(TOEFL iBT, IELTS, 実用英語技能検定)のスコア等を府教育委員会が換算した点数の、高い方を英語の学力検査の成績とすることができる。上記の英語資格を活用する志願者は、出願時に、英語資格のスコア等の証明書の写しを提出。

※追検査

出席停止の扱いを定められている感染症により、一般選抜の学力検査等すべての検査を受験しなかった者は、追検査を受験できる。

[調査書と学力検査の比重と満点]

3:7~7:3の比重の計算方法は以下の5タイプ

I:(学力検査)1.4倍・(調査書点)0.6倍

II:1.2倍・0.8倍

III:1.0倍・1.0倍

IV:0.8倍・1.2倍

V:0.6倍・1.4倍

○特別選抜でIを選択…市立水都国際のグローバル探究科, 東住吉の芸能文化科

○一般選抜でIを選択…東, 清水谷, 夕陽丘, 阿倍野, 東住吉, 池田, 桜塚, 刀根山, 箕面, 春日丘, 山田, 三島, 寝屋川, 枚方, 牧野, 香里丘, いちりつ, 布施, 八尾, 河南, 富田林, 狭山, 登美丘, 泉陽, 金岡, 東百舌鳥, 高石, 和泉, 久米田, 佐野, 日根野, 市

岡，槻の木，鳳，住吉，千里，北野，大手前，高津，天王寺，豊中，茨木，四條畷，生野，三国丘，岸和田，今宮，千里青雲，堺東

[学力検査問題の選択]

国語・数学・英語で，3教科それぞれ A「基礎的問題」，B「標準的問題」，C「発展的問題」の3種類から各高校が選択する。なお，数学がCであった場合，数学の実施時間は60分。英語がCであった場合，55分内のリスニングテストの比重が，時間・配点ともに増える。

○特別選抜はAかB

○一般選抜

- ・3教科すべてC…春日丘，八尾，泉陽，和泉，鳳，千里，北野，大手前，高津，天王寺，豊中，茨木，四條畷，生野，三国丘，岸和田
- ・国・英がC…清水谷，池田，富田林，住吉
- ・国がC…旭，夕陽丘，三島，佐野，桜和，今宮
- ・英がC…大阪ビジネスフロンティア